

私たちが望む 地域（共生）社会を 考えるフォーラム



「人ごと・丸投げ地域強制社会」を許さないために

日時：8月29日（水）18：30～20：30
会場：ラボール京都2Fホール



基調講演：「誰でも豊かに暮らせる社会は、
『共生社会』で実現できるのか」

講師 岡崎祐司さん（佛教大学教授）



報告

①障害施設での成果主義を問う

報告者：きょうされん

②施設から病院へ転々と

報告者：大西里江さん

③選別される子ども

報告者：藤井豊弁護士

フロアー発言

①生活保護利用者から

②優生保護法に関わる弁護士から

③ダルク（薬物依存症リハビリ施設）の取り組み

④介護現場から

一緒に学び、交流しましょう

国や京都府などが、強かに推進しようとしている共生社会。しかし、この理念は、自己責任原理の下で、専門職の役割を否定し、市場化を推し進めようとし、社会保障の理念を歪める契機になりかねません。

「誰でも生きていて良い社会」「助けられても良い社会」「そこにいても良い社会」でなくてはならないのではないのでしょうか。でも、政府のすすめる「地域共生社会」は、「人の世話にはなってはいけない」「自分のことは自分で」という思想が色濃く見えます。

この「共生社会」の問題を多面的に明らかにしていきます。ぜひご参加ください。



主催：京都社会保障推進協議会 電話 075 - 801 - 2526